

# 著名工事 視察の手引

## 京津國道改良工事

- ①京津國道改良工事(國道第二號線)路床工事、側溝工、溝橋工、擁壁工、路面工。
- ②小鋪石及膠石鋪裝。
- ③6.3噸瓦斯倫機關車、10噸輾壓機使用。
- ④竣工に近し。
- ⑤内務省土木出張所、内務技師小野龍一氏。
- ⑥内務省京津國道改良事務所直營。
- ⑦昭和七年三月末日。
- ⑧京都驛下車又は天津驛下車。
- ⑨附近名所舊跡に富む。

## 明石市氷丘村間國道改良工事

- ①國道第二號線、明石市より加古郡氷丘村間(失救工事)
- ②延長16,600米、有効幅員9米、砂利道、中央六米混凝土及び膠石鋪裝。
- ③明石市桐生町二丁目兵庫國道改良事務所を設け全工區を大久保工場、魚住工場、平岡工場の三工區に分つ。
- ④昭和六年五月十六日工事着手以來就業者累計參拾參萬人、工事工程九割八分。

本欄は次の順序に配列記載します  
 ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備  
 ④工事現狀 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者  
 ⑦竣工豫定 ⑧道順 ⑨附近名勝地

- ⑤監督主任者兵庫縣道路技師囑託山本廣一氏、工事設計者囑託德重正雄氏。
- ⑥大久保工場主任、内務技手野田耕助氏、魚住工場主任内務技手豊田松三郎氏、平岡工場主任、内務技手柴田正雄氏。
- ⑦昭和七年三月末日。
- ⑧山陽本線下りの場合は明石驛下車、事務所より大久保、魚住、平岡各場を経て加古川驛に至る。山陽本線上りの場合は上記反對順路によるを好しとす。
- ⑨明石城趾、人丸神社、明石濱、淡路島、尾上松、高砂相生松、曾根松、石の蟹肢、手枕の松。

## 和歌山國道改良工事

- ①國道第十五號線、那賀郡岩出町西北端田中村上野間。
- ②延長2,427米、幅員7.5米砂利道。
- ③和歌山市嘉家作町紀の川改修事務所内に和歌山國道改良事務所を設け十五號線には岩出町に岩出工場を設け十六號線には貴志村に貴志工場を設く。
- ④竣工に近し。
  1. 國道十六號線は海草郡重崎村貴志村
  2. 國道十六號線は5,236米平地部幅員7.5米、山地部幅員6.0米、砂利道。

## 十二工學會聯合 日本工學會大會の記

陽春四月五日、東京帝國大學構内の大講堂に於て、日本工學會大會開催せらる、先に我國十二の工學團體により準備は進められ、夫々の所屬會員にして遠く滿洲、臺灣、北海道等より參集せるものあり、内地各地より馳せ參ずるものを加へ、寔に日本工學技術界の一大觀と云ふべきである。

四月五日午前九時振鈴と共に千餘の會員着席するやドアを排して來賓席に入り來るは宮

内大臣一木喜徳郎、前海軍大臣財部彪、陸軍大臣荒木貞夫、其他鳩山文相代理、前田商相代理其他着席す、役員開會を宣し。

會長古市博士、老軀を提けて壇上に立つや、拍手萬雷の如く、會員一同此の老男爵の勞を謝するが如く、場内は暫時敬虔の態度となる。會長の聲は低聲ではあるが、マイクを通じて場の隅々に行き渡る、會長曰く大體に於て第一回の大會出席者は四千六百餘人であつたが今回は四千二百餘人である、然し論文數は第一回には百六十五であつたものが、今回は三百四十の盛況である、而して其等論文の内容も恐らく多大の進歩であらうと、簡単に報告